

平成28年度 事業別予算概要

事業名	20400	秘書事務費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	根拠計画	市長公約
				款	2	総務費			
担当課	企画管理部 秘書課	内線	2406	項	1	総務管理費	分野	実施計画事業	
				目	4	秘書費	施策概要	H28実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	・交渉、渉外に関する業務の遂行 ・各自治体などとの連携、情報収集	概要	事業の実施手法(手段)	・市長、副市長によるトップセールス ・市長、副市長の円滑な日程調整
	対象者数 90,938 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・国内外への地場産品の販路開拓と誘客促進 ・飛騨首長連合(高山市、飛騨市、下呂市、白川村)における連携及び関係機関への働きかけ						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	早朝面談	件	目標値 実績(見込)	83	111	100	
活動指標	算出根拠等		達成率(%)				
	市民・団体などとの面談	件	目標値 実績(見込)	436	475	500	
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	市政運営の礎として「公開」「対話」「市民参画」を念頭に置き、自治体経営者のトップの考えや行政運営の方針を市役所組織内に的確に周知し、わかりやすい市民への広報について常に意識的に取り組む組織の土壌づくりと職員意識の向上、さらには現状に滞留することのないシステムの在り方の検討が必要である
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・広報紙による広報 ・市ホームページによる広報	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	市長・副市長の円滑な日程調整を行う
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 9,022	10,267	11,872	11,822
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 98	112	131	130
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	秘書業務及び交渉・渉外に関する業務	要求のポイント	国内外トップセールスの推進や円滑な秘書業務に必要な経費を計上	事業実施の課題	市政運営の礎として「公開」「対話」「市民参画」を念頭に置き、自治体経営者のトップの考えや行政運営の方針を市役所組織内に的確に周知し、わかりやすい市民への広報について常に意識的に取り組む組織の土壌づくりと職員意識の向上、さらには現状に滞留することのないシステムの在り方の検討が必要である
------	-------------------	---------	--------------------------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	11,872	11,822	△ 50	11,522	11,522	積算内容を精査	・財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	11,872	11,822	△ 50	11,522	11,522		

平成28年度 事業別予算概要

事業名	20500 表彰事務費	会計	1 一般会計	総合計画	基本目標		根拠計画		市長公約
		款	2 総務費		基本分野		実施計画事業		
担当課	企画管理部 秘書課	項	1 総務管理費		分野		H28実施計画額		
	内線 2406	目	5 広報費		施策概要			千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	市政の進展に寄与された方々の功績を称え、行政と市民による協働のまちづくりを推進する	概要	事業の実施手法(手段)	市表彰式の開催
	対象者数	90,938 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市表彰式(11月1日)を実施 ・広報紙(11月1日号)への被表彰名掲載 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	成果指標	被表彰者数	件	目標値				
				実績(見込)	90	89	92	
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・各所管課における被表彰者の掘り起こしとともに、市政の進展に貢献された被表彰者を市民を挙げて称えていく土壌の醸成に努めていく必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・市制記念日(11月1日)に合わせた表彰 ・広報紙(11月1日号)による広報	
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	・該当事者の把握と適正な運用を行う
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 2,449	3,212	3,300	10,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 27	35	36	110
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市制施行80周年記念式典の開催 ・自治功労者等葬儀時の対応 ・寄附採納時の対応 	要求のポイント	・市制施行80周年記念式典を開催するための経費を計上	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各所管課における被表彰者の掘り起こしとともに、市政の進展に貢献された被表彰者を市民を挙げて称えていく土壌の醸成に努めていく必要がある ・市制施行80周年の記念すべき日を、できるだけ多くの市民と心をひとつにして祝うことができるようにする必要がある
------	--	---------	----------------------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,300	10,000	6,700	10,700	10,700	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	3,300	10,000	6,700	10,700	10,700		